

損害保険産業は平和産業です！

憲法の改悪に反対し、九条を守ることを求めます

衆議院議長殿
参議院議長殿

日本国憲法は、おびただしい犠牲を強いた戦争への反省から、平和と民主主義の願いをこめてつくられました。

とりわけ戦争の放棄を定めた九条は、「戦争のない世界」をめざす世界の流れのさきがけとして、人類的価値をもっています。

しかしいま、アメリカに従って「戦争をできる」国にしようと、憲法九条を変える動きが公然と強まっています。日本がなすべきことは、憲法の平和原則を日本と世界の平和に役立てることです。

損害保険産業は戦後60年にわたってこの平和憲法のもとで日本経済の健全な発展と国民生活の向上とともに地道に成長し、またその発展と向上を支えてきました。戦争によって発展する産業ではなく、世界と日本の平和とともに発展してきた産業です。

損害保険産業は今後も平和産業です。平和憲法と共存する産業です。

21世紀に入ってこの役割の発揮はますます大切になってきています。

以上のことから次のことを強く求めるものです。

【請願項目】 憲法の改悪に反対し、憲法九条を守ることを求めます。

名 前	住 所

取り扱い団体 「9条の会」アピールに賛同する損保署名推進委員会
(署名送付先) 大阪損保革新懇 大阪市中央区道修町3-3-10 大阪屋道修町ビル3階
TEL: 06-6232-1095 URL: <http://www.uranus.dti.ne.jp/~ossnpsk/>